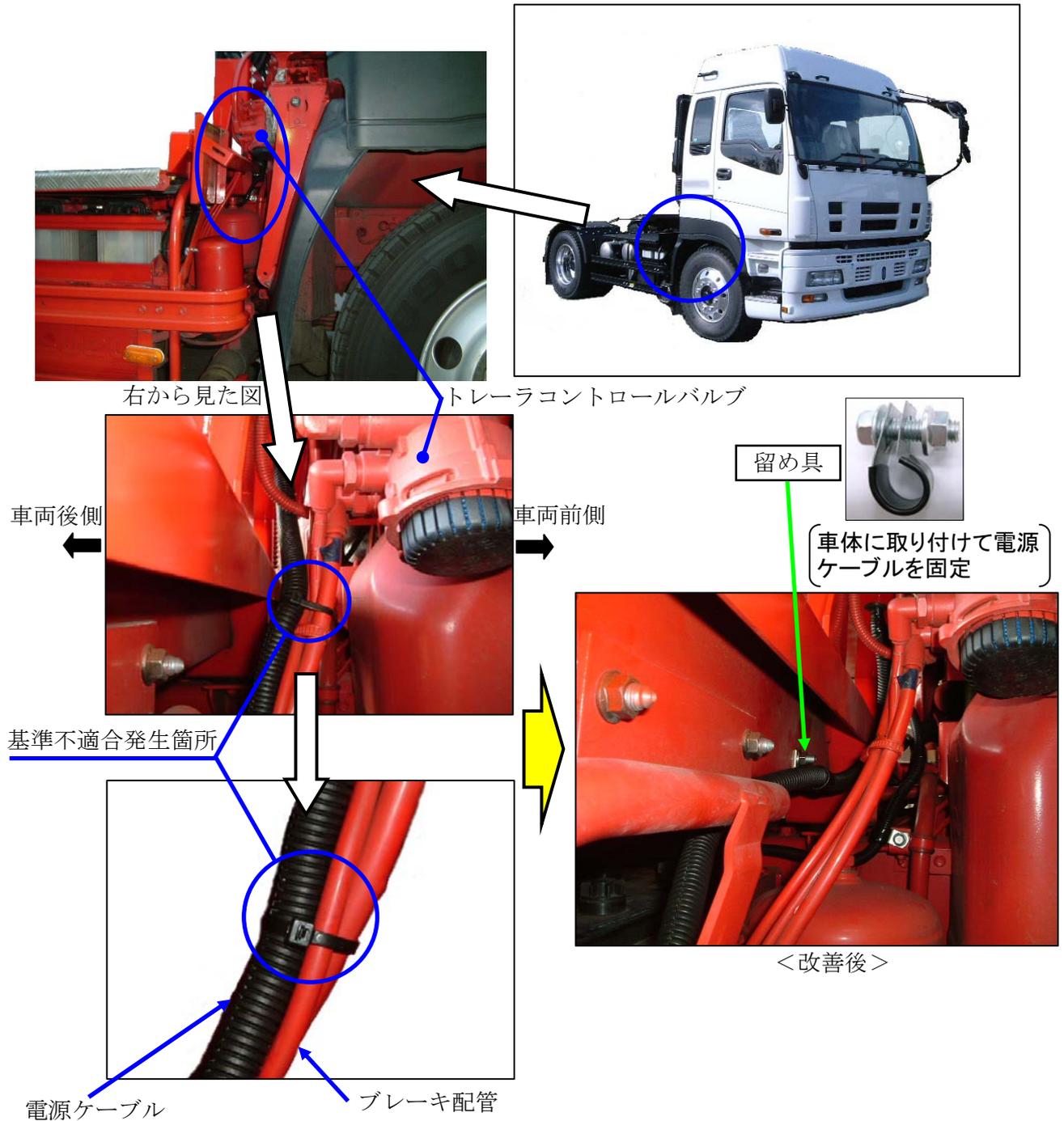


改善箇所説明図



トレーラ用電源ケーブルを増設する際、トレーラ用ブレーキ配管に固定したものがあつたため、走行中の振動により、当該ブレーキ配管が損傷することがある。そのため、そのまま使用を続けると、空気漏れが発生し制動力が低下し、最悪の場合、トレーラのブレーキが効かなくなる、または、効いたままになるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、電源ケーブルの固定方法を確認し、ブレーキ配管に固定されている場合は、車体に固定し直しブレーキ配管との隙間を確保する。また、ブレーキ配管に損傷がある場合は新品と交換する。

識別：電源ケーブルの取り回しが正規・非正規は外観から容易に識別できる。

注： は追加する部品を示す。